

幽霊西へ行く (1935)

THE GHOST GOES WEST

メディア 映画

ジャンル コメディ ファンタジー

製作国 イギリス

色彩 B&W

時間 95分

初公開日 1936/05

公開情報 劇場公開

【解説】

18世紀のスコットランド。グローリー城の城主は宿敵マクラガン一族に一矢報いる事を我が息子に託して昇天するが、当の息子マードック（ドーナット）は女好きの与太郎者で、戦争で味方の大砲に当たってあっさりと死んでしまう。しかし一家の宿願を果たせなかったため天国入りは拒否されて、マードックは仕方なくグローリー城内に幽霊となつてとどまる事に。それから200年後の現代、金策の尽きたグローリー城主ドナルド（ドーナット二役）は、アメリカの食品王マーティン（E・パレット）に城を売ってしまい、城はアメリカに移すため解体して船に積み込まれる。マーティンの一人娘ペギー（J・パーカー）に一目惚れしたドナルドも城の復元主任として同行する事になった。だが城と一緒に幽霊のマードックもアメリカへ上陸。幽霊騒ぎを聞きつけたマーティンはこれを城の宣伝に使おうと画策するのだが……。

「最後の億萬長者」の後、フランスを離れたクレールがイギリスで撮った幽霊コメディの傑作。一族の雪辱を晴らそうとする幽霊、商魂たくましいアメリカ人、騒動に巻き込まれる恋人たち、愛すべきユニークなキャラクターたちに彩られ、物語はユーモアとウィットに富んでいる。頬緩む大団円までクレールの流麗な語り口にどっぷりと浸ろう。

【クレジット】

監督	ルネ・クレール	Rene Clair
製作	アレクサンダー・コルダ	Alexander Korda
原作	エリック・コウン	Eric Keown
脚本	ロバート・シャーウッド	Robert Sherwood
撮影	ハロルド・ロツソン	Harold Rosson
音楽	ミュア・マシースン	Muir Mathieson
	ミシャ・スポリアンスキー	Mischa Spoliansky
出演	ロバート・ドーナット	Robert Donat
	ユージン・パレット	Eugene Pallette
	ジーン・パーカー	Jean Parker
	ラルフ・バンカー	Ralph Bunker
	エルザ・ランチェスター	Elsa Lanchester
	エヴァーリー・グレッグ	Everley Gregg
	パトリア・ヒリアード	Patricia Hilliard
	モートン・セルトン	Morton Selten